

市役所で働いてみて…

Q1 倉敷市職員になってよかった？

91%

「よかった」「少しよかった」

人間関係の良さが倉敷市職員になってよかったと思う理由の一つのようです。



「先輩職員が優しく教えてくれる。困ったときに一緒に考えてくれる。」

「担当業務をしっかりと学べる環境にある。入庁して間もないが、想像以上に重要な業務を任されていると感じる。」

「先輩が相談に乗ってくれたり、気にかけて声をかけてくれたりしてとても働きやすい環境。日々感謝の気持ちであふれている。」

Q2 今の仕事にやりがいを感じている？

91%

「やりがいを感じる」「やりがいを少し感じる」

業務を通じてやりがいを感じるという声が多く寄せられました。



「市職員として保育に関わる職業に就くことができた。地元の子どもたちと関わり、成長する姿を見てやりがいを感じる。」

「住民の方と直接窓口や訪問で顔を合わせる。感謝の言葉をかけていただけるときなどにやりがいを感じる。」

「志望していた部署へ配属され、やりがいを感じながら日々業務を行っている。」

Q3 職場の雰囲気はよい？

96%

「よい」「少しよい」

先輩が優しく声をかけてくれる部署が多いようです。



「冗談を言い合える職場の雰囲気が良い。」

「職場の雰囲気が良く、コミュニケーションがとりやすい。」

「部署が違う職員の方も声をかけてくれ、とても温かい職場だと思う。」

「全員がローテーションで同じ仕事をしているため、係全体で1つのチーム感がある。」

Q4 休暇は取りやすい？

83%

「取りやすい」「少し取りやすい」

上司や先輩が休暇を促してくれる反面、業務内容によっては気を遣う場面もあるようです。



「所属での勤務が始まったばかりでも、子どもの行事があることを伝えると休暇をとることができた。」

「先輩が休暇を取るよう促してくれるので取りやすい。」

「業務内容や職員人数等の関係により休暇取得が難しいと感じる場面がある。」

Q5 倉敷市に入庁する前と後のギャップは？

「役所仕事はお堅いイメージがあったが、分からないことがあったら優しく教えてくれて、わきあいあいとしている。」

「事務職は市役所の庁舎内で仕事をする人が多いと思っていた。しかし、今の部署ではほぼ毎日外に出て仕事をしている。そこにギャップを感じた。」

「配属先や業務内容について予測していなかった。」

「休日出勤や残業が思っていたよりあった。」

役所＝堅いイメージを持つ方が多いようですが親しみやすい雰囲気にギャップを感じた方が多いようです。

Q6 仕事をするうえで心がけていることは？

「分からないことは先輩に質問しているが、自分ではどうするかを考えてから質問をするようにしている。」

「市民に寄り添いながら一緒に考えることができるように心がけている。」

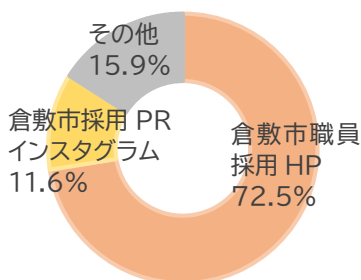
「教えられたことはメモをして同じことをあまり聞かないようにする。」

「優先順位をつけて、余裕を持って仕事に取り組んでいる。」

「あいさつをする。体調を整える。」

自分の考えを持って主体的に業務に取り組むこと、分からないことは質問することという意見が多く見られました。

Q7 就職活動中はどんな風に情報収集していた？



倉敷市職員採用 HP を使用している方が一番多く、次に倉敷市採用 PR インスタグラムが続きました。その他、学校に来ていた受験案内や採用パンフレット、広報くらしきなどで情報を収集しているという方も。



Q8 受験前に用意していた方がいいものは？

- ・ 倉敷市に採用されたい熱意
- ・ 度胸
- ・ やる気
- ・ 自分のいいところ。
- ・ 内容よりも伝える力や話し方
- ・ 甘いお菓子
- ・ 試験勉強
- ・ 試験対策本の活用
- ・ 論作文の題目を考えておく。
- ・ 倉敷市の総合計画の熟読

- ・ 倉敷市の現状や今後の課題について知っておく。
- ・ 面接では何を聞かれるかわからないので、倉敷市に関する情報について分野を問わず収集しておくべきだと思う。
- ・ 面接まで待ち時間があることも考えられるので、本などを持参しておくのもいいと思う。
- ・ 倉敷市について自分なりにまとめたノートやメモの用意も◎